

貸出金

Sandai Bank

貸出金科目別残高

1. 中間期末残高

(単位：百万円)

	平成28年9月30日			平成29年9月30日		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
貸出金						
手形貸付	17,574	—	17,574	18,640	—	18,640
証書貸付	567,262	—	567,262	593,130	—	593,130
当座貸越	68,635	—	68,635	62,213	—	62,213
割引手形	2,967	—	2,967	3,210	—	3,210
合計	656,441	—	656,441	677,194	—	677,194

2. 平均残高

(単位：百万円)

	平成28年9月期			平成29年9月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
貸出金						
手形貸付	15,552	—	15,552	16,503	—	16,503
証書貸付	564,074	—	564,074	586,481	—	586,481
当座貸越	49,391	—	49,391	45,336	—	45,336
割引手形	2,576	—	2,576	2,999	—	2,999
合計	631,594	—	631,594	651,320	—	651,320

貸出金の残存期間別残高

(単位：百万円)

区分		平成28年9月30日	平成29年9月30日
1年以下	貸出金	73,413	79,377
	うち変動金利		
	うち固定金利		
1年超 3年以下	貸出金	70,046	66,936
	うち変動金利	9,619	11,762
	うち固定金利	60,426	55,173
3年超 5年以下	貸出金	79,960	88,066
	うち変動金利	19,759	19,903
	うち固定金利	60,201	68,162
5年超 7年以下	貸出金	51,766	46,661
	うち変動金利	11,526	11,786
	うち固定金利	40,239	34,874

(単位：百万円)

区分		平成28年9月30日	平成29年9月30日
7年超	貸出金	337,823	362,176
	うち変動金利	124,146	143,735
	うち固定金利	213,677	218,440
期間の定め のないもの	貸出金	43,430	33,977
	うち変動金利	26,838	15,842
	うち固定金利	16,592	18,134
合計	貸出金	656,441	677,194
	うち変動金利		
	うち固定金利		

(注) 残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区別をしておりません。

業種別貸出金状況

(単位：百万円、%)

	平成28年9月30日		平成29年9月30日	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
国内 (除く特別国際金融取引勘定分)	656,441	100.00	677,194	100.00
製造業	39,553	6.03	43,344	6.40
農業、林業	5,377	0.82	5,179	0.77
漁業	399	0.06	697	0.10
鉱業、採石業、砂利採取業	602	0.09	911	0.14
建設業	55,048	8.39	58,753	8.68
電気・ガス・熱供給・水道業	2,383	0.36	2,702	0.40
情報通信業	5,775	0.88	4,625	0.68
運輸業、郵便業	23,049	3.51	23,807	3.52
卸売業、小売業	46,962	7.15	50,124	7.40
金融業、保険業	26,182	3.99	25,346	3.74
不動産業、物品賃貸業	109,958	16.75	124,664	18.41
各種サービス業	59,479	9.06	62,378	9.21
地方公共団体	89,889	13.69	79,461	11.73
その他	191,778	29.22	195,196	28.82
合計	656,441	100.00	677,194	100.00

貸出金使途別内訳

(単位：百万円、%)

	平成28年9月30日		平成29年9月30日	
	貸出金残高	構成比	貸出金残高	構成比
設備資金	336,786	51.30	357,755	52.83
運転資金	319,654	48.70	319,439	47.17
合計	656,441	100.00	677,194	100.00

貸出金担保別残高

(単位：百万円)

	平成28年9月30日	平成29年9月30日
自行預金	4,534	4,142
有価証券	47	49
債権	2,933	3,154
商品	—	—
不動産	152,563	162,633
財団	—	—
その他	—	—
計	160,079	169,980
保証	176,104	178,217
信用	320,257	328,997
合計	656,441	677,194

支払承諾見返担保別残高

(単位：百万円)

	平成28年9月30日	平成29年9月30日
自行預金	4	3
有価証券	—	—
債権	—	—
商品	—	—
不動産	5	24
財団	—	—
その他	—	—
計	10	28
保証	57	49
信用	1,295	1,125
合計	1,362	1,203

リスク管理債権額

(単位：百万円)

	平成28年9月30日	平成29年9月30日
破綻先債権額	156	228
延滞債権額	22,922	20,400
3カ月以上延滞債権額	—	—
貸出条件緩和債権額	1,467	556
合計	24,545	21,185

(注) 1. 破綻先債権とは、未収利息を計上しなかった貸出金（貸倒償却を行った部分を除く。以下「未収利息不計上貸出金」という。）のうち、法人税法施行令（昭和40年政令第97号）第96条第1項第3号イからホまでに掲げる事由又は同項第4号に規定する事由が生じている貸出金であります。
 2. 延滞債権とは、未収利息不計上貸出金であって、破綻先債権及び債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として利息の支払を猶予した貸出金以外の貸出金であります。
 3. 貸出金の未収利息の収益計上基準については、資産の自己査定の結果に基づき、「破綻先」、「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に対する貸出金の未収利息を税法基準に拘わらず計上してまいります。
 4. 3カ月以上延滞債権とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3月以上遅延している貸出金で破綻先債権及び延滞債権に該当しないものであります。
 5. 貸出条件緩和債権とは、債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で破綻先債権、延滞債権及び3カ月以上延滞債権に該当しないものであります。
 6. 元本補填契約のある信託（信託財産の運用のため再信託された信託を含む。）に係る貸出金のうち破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものの額並びにその合計額は該当ございません。

中小企業等に対する貸出金

(単位：件、百万円、%)

		平成28年9月30日	平成29年9月30日
		中小企業等貸出金残高 (A)	貸出先件数
	金額	493,107	522,043
総貸出金残高 (B)	貸出先件数	48,053	49,737
	金額	656,441	677,194
総貸出に占める割合 (A) / (B)	貸出先件数	99.68	99.69
	金額	75.11	77.08

(注) 1. 貸出金残高には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。
 2. 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等であります。

金融再生法基準による開示債権額

(単位：百万円)

	平成28年9月30日	平成29年9月30日
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,477	1,674
危険債権	21,697	19,039
要管理債権	1,467	556
計	24,642	21,269
正常債権	635,289	659,278
合計	659,932	680,548

(注) 資産の査定は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、当行の中間貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに中間貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)について債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として区分するものとさせていただきます。

消費者ローン残高

(単位：百万円)

	平成28年9月30日	平成29年9月30日
住宅ローン残高	161,508	165,881
その他ローン残高	23,344	25,739
合計	184,852	191,621

貸出金償却額

(単位：百万円)

	平成28年9月期	平成29年9月期
貸出金償却額	5	13

特定海外債権残高

該当ございません。

貸倒引当金内訳

(単位：百万円)

	平成28年9月30日					平成29年9月30日				
	期首残高	期中増加額	期中減少額		中間期末残高	期首残高	期中増加額	期中減少額		中間期末残高
			目的使用	その他				目的使用	その他	
一般貸倒引当金	1,451	1,290	—	※ 1,451	1,290	1,240	1,191	—	※ 1,240	1,191
個別貸倒引当金	4,914	4,756	61	※ 4,853	4,756	4,605	3,929	770	※ 3,835	3,929
うち非居住者向け債権分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
特定海外債権引当勘定	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	6,366	6,046	61	6,305	6,046	5,846	5,120	770	5,076	5,120

(注) ※洗替及び回収等による取崩額でございます。